糖尿病委員会お知らせ

2018 年 7 月 11 日
糖尿病委員会

7 月 11 日(水曜日)の午後 3 時から、南棟 1 階健康管理センター(多目的ホール)にて、糖尿病教室 「糖尿病と脳梗塞、認知症」と題して、神経内科　今村先生に講演をしていただきました。

・脳の構造、梗塞の種類、梗塞の機序、糖尿病患者は正常な人に比べて糖尿病の危険性が 2～3 倍高くなること

・糖尿病予備軍も同等であること

・予防策として血糖の管理とともに血圧や脂質の管理、禁煙、減塩、バランスにとれた食事、適度の運動が重要であること

を大変分かり易く教えていただきました。

また、今回も前回に引き続き、認知症にはアルツハイマー型と脳血管性認知症があるが、「糖尿病性認知症」はその 2 つとは違う認知症であることがわかってきたことから、「糖尿病性認知症」について詳細を教えていただきました。

「糖尿病性認知症」は、糖尿病の罹病期間が長く、血糖管理が悪い、インスリン治療を受けている患者に多くみられます。近時記憶が障害される症状が最初に現れますが、記憶の障害はアルツハイマー型ほど強く出ません。

特徴的なことは、注意力低下、物事の遂行や実行機能低下がみられます。

アルツハイマー型のように一定の割合で症状が進行することはそれほど早くありません。PET 診断で、アルツハイマー型病変ではアミロイド βが脳に溜まっているのが特徴的ですが、糖尿病性はアミロイド β集積が低く(約 30%)、MRI で診ると脳血管性の所見である血管病変はみられません。脳内のインスリン感受性の低下が関与しているといわれています。

参加者全員で、一生懸命勉強しました。今村先生に感謝です。

次回は、2018 年 9 月 12 日(水曜日) 午後 3 時～

南棟 1 階　健康管理センター(多目的ホール)にて

眼科医師による「糖尿病と眼疾患」を予定しております。ぜひとも、ご参加下さい。